



よしだ たらう 議員



## 養老鉄道のこれからは

### 町長 次期計画策定準備を進める

立川勇次郎氏没後100年を迎え孫の元彦氏が「顕彰記念」冊子を出版。岐阜県図書館、沿線7市町の図書館に寄贈された。

**問** 現在の養老鉄道の利用状況は。

**答** 町内3駅の利用状況は駐車場整備や観光誘客により、令和6年度1日平均利用者は1997人となり、横ばいを維持している。

**問** 存続に向けた町や広域の取り組みは。

**答** 「養老線地域公共交通再生協議会」を設立し、計画達成に向けたイベント情報の共有やイベント出展、養老線のPR活動を行っている。

**問** 次期事業計画策定に向けたスケジュールは。

**答** 養老線交通圏地域公共交通網形成計画を令和8年秋ごろまで

でに策定し、公表する予定である。国へ財政支援等の要望活動を行う。

**問** 計画についての立案・考えは。

**答** 公共交通機関の接続強化と電子決済の導入、新型車両の導入と合わせた輸送の快適性、運行ダイヤ変更の可能性を検討したい。防犯力の向上につながる事業も提案していく。



顕彰記念誌表紙



にしわき やすし 議員

## 東海環状西回りルート開通は

### 町長 地域経済の発展を築く

残る未開通区間は、養老インターチェンジから、いなべインターチェンジの約18・4km。開通時期は未定であり、早期の開通が待たれる。

**問** 企業誘致の取組は。

**答** 現在、橋爪地区に大手ハウスメーカーの大規模物流倉庫が建設中。今後も県土地開発公社の活用や民間事業者の連携を強化し、「土地画整理事業」の導入も含めて検討する。

**問** 養老公園周辺の観光への取り組みは。

**答** 観光滞在時間の延伸、観光消費額の向上を目指し、シャトルカー「ヨロカン号」を導入。山頂登山道に「アセビ平ウッドテラス」を設置した。今後も広域観光ルート形成を目指し、情報発信していく。

**問** 災害時の高速道路の活用は。



東海環状自動車道工事現場

**答** 災害時、第1次緊急輸送道路として活用される。

**問** 消防本部の災害時の対応は。

**答** 大規模災害が発生した場合、全国から緊急消防援助隊の出動アクセスの向上が想定されるため、多種多様な災害や救急事案においても訓練を重ね救命率向上に努める。

## 放課後デイ支援施設の開設を

### 町長 町の運営は検討していない



みずたに くみ こ 議員



**問** 本年3月策定の「養老町子ども計画」で当施設の「支援の場の確保」を明確にしている。運営主体や開設時期、場所の検討は。

**答** 現段階で町の運営は検討していない。一人ひとりにあった支援が適切に受けられるよう支援していく。

**問** 西濃圏域で事業所のない市町村は。今後、民間事業所が開設を希望する場合の対応は。

**答** 養老町と輪之内町がない。支援が必要な親子を支えるサービスなので地域ニーズや資源などについて調査研究する。

**問** 過去5年間の利用者数の実績は。



養老町子ども計画

**答** 令和2年度の利用数は477名、令和6度は646名で年々増加傾向にある。

**問** 留守家庭児童教室の障がい児受け入れ実績は。

**答** 全児童が受け入れ対象だが、専門職員が配置されていないため、障がいの程度によっては、受け入れが難しいこともある。学校再編に伴い施設のバリアフリー化や職員研修の強化に努めたい。

## 子どもの意思表明権は

### 町長 意見交換会や討論会を行う

**問** 当町は昨年「子どもまん中応援サポーター」への就任を宣言した。答申に当たり「子どもの意見表明権」の具体化のための努力は。

**答** 各小学校において児童が「どんな学校にしたいか」をテーマに討論会などを行い意見をまとめる。

**問** 住民説明会、児童討論会の共有や事前意見聴取は。

**答** 開催案内にQRコード等をつけ、あらかじめ意見を把握したい。HPの掲載も行う。

**問** 学校の大規模再編で不登校が増加したとの報告がある。対策は。

**答** 各学年が集まり合同授業や交流学習等を継続的に実施し、子どもたちの人間関係等の心配が解消されるよう配慮し、新規不登校児童数がゼロになるよう保護者に丁寧な説明を行う。

**問** 統合に伴い人口流出や廃校活用対策が求められるが。

**答** 統合加速させるわけでもないが、危機感を持ち対応する。利活用は、早いタイミングで検討していく。



答申書

ほかに「RSワクチン妊婦接種について」の質問もしました。